行政研修報告書

令和　5年　3月30日

長浜市議会議長　松　本　長　治　様

長浜市議会議員　　千　田　貞　之 [redacted]

私が出席した次の行政研修の結果について報告します。

記

1．視察等名　　恵風会　行政研修

2．視察期間　　令和５年２月９日（木）

3．視察場所及び目的
　地方議員研究会　CKセミナー主催　新大阪　丸ビル別館
①公立病院経営強化ガイドラインと自治体病院経営について
②あなたの地域の自治体病院の経営を診断する２０２２年版について

4．調査内容感想等

・研修の目的

　長浜市の直面する病院再編について、専門家の伊関先生より全国の事例を聞き、本市に反映できるよう受講する

・研修の内容

　午前の部として、公立病院経営強化プランと自治体病院経営の現在の実態について全国の事例を参考に分かりやすく説明を受けた。

　自治体病院の設置された地域、立地、規模について説明を受け、現状として６５%は人口１０万人以下でそのうち３０%は人口３万人未満である状況を聞き、公立病院の役割の大きさを実感した。

長　浜　市　議　会

更に、何処も医業収支状況は厳しく、最近のコロナ過での補助金により、何とか維持できているようである。

最近は経営形態の変更が各地であり都市部と地方（へき地）との格差もあり、病院の２極化現象が顕著である。　そこで総務省において、経営強化ガイドラインの検討会が設置された。

「改革」から、「経営強化プラン」に変わり、国民の自治体病院への評価は高まってきた。

自治体病院の目的は、良い医療、安価で効率的な医療を行うことが目的で、財務の改善自体が目的ではないことを説明された。

又、今回、恵風会から出席をしたため、本市の３病院の現状や実態を調べられていて詳しく説明を受け、市民病院、赤十字病院、双方とも特徴を生かした健全経営をされていて、いきなり経営統合に向けての拙速な結論が必要か疑問視しました。

今後の医師派遣は厳しい状態かもしれませんが、国、県の動向も踏まえて、連携をして更に調査、研究が必要と感じました。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

先生の講義を行政側にも聞いてもらい、今、長浜市はどうしたらよいかをレクチャーしてほしい。　先生の話は我々が聞くだけではもったいないように思う。

今後、この機会を設定することが、大きく本市の方向性を左右するように思う。この講義を更に聞き、本市の医療を真剣に考えたい。